



松崎町は、「日本で最も美しい村」連合に加盟しています。



広報

ま つ ぎ ぎ

2015
(平成27年)

2

No.609

祝第67回松崎町成人式



1月11日(日)

第67回松崎町成人式

祝第67回松崎町成人式

はたちの門出、59人が大人の仲間入り

1月11日、第67回松崎町成人式が、環境センター文化ホールで開催されました。

今年、新たに大人の仲間入りをした松崎町の新成人は、59人（男子25人、女子34人）、うち、50人が出席しました。

式は「式典」と「はたち祭」の2部構成で行われ、新成人の皆様は、多くの関係者に見守られながら、「成人」として新たな一歩を踏み出しました。

式典では、新成人を代表して、宮本優也さん（江奈）と土屋萌子さん（南郷）が、「松崎町民として生まれ育った誇りを持ち、自らの手で、平和で美しい未来を切り開いていくことを誓います」と力強く宣誓しました。

はたち祭では、伊豆松崎牛原太鼓の演奏やふるさとクイズが行われ、新成人の門出をお祝いしました。

【問合せ】
教育委員会（42） 3971

新成人が誕生した20年前

リレハンメル冬季五輪が開催され、ノルディック複合団体で、日本チームが2連覇を達成しました。

阪神淡路大震災で神戸や淡路島等が大きな被害を受けました。

町内では、海洋センターが温泉プールとなり、三浦小学校体育館が完成する等の出来事がありました。



宣誓をした宮本さんと土屋さん



君が代の伴奏をした新成人一瀬さん（道部）



会場のあちこちで記念撮影



ふるさとクイズに挑戦



受け付けは中学生ボランティアが担当



伊豆松崎牛原太鼓の演奏



サプライズで太鼓演奏した新成人福本さん（江奈）



期間限定（10年間）の温泉供給を始めます

昭和39年から始まった温泉事業は、現在、松崎・江奈・桜田・伏倉・宮内・道部地区に自家用（家庭用）、営業用（ホテル、民宿等）を供給しており、平成26年12月末現在、356戸の皆様にご利用いただいています。

温泉事業会計は、毎年の赤字決算により、安定運営を続けていますが、近年は加入者数の横ばいが続き、供給収益の増収が見込めない一方で、電気料金の値上げ等による費用の増加により、差引純利益が減少しているのが現状です。また、今後の老朽化による改修等にかかる経費の増加も見込まれ、その経費の確保等が課題となっています。

町では、地域資源である温泉を観光分野のみならず、健康、移住定住、産業の各分野にも広く波及させ、地域の活性化につながるような事業を展開していく中で、より多く

の方に温泉を利用していただくために、4月1日（水）より温泉供給の種類に新たなメニューとして「期間限定」の加入を追加します。

期間限定加入の追加における改正点は、次のとおりです。

【改正点】

- ① 加入期間を10年間に限定することで加入金を低く設定。（従来の15%）
- ② 期間満了後は、加入金を再納付することにより更新が可能。
- ③ 使用料金および休止料金は従来の加入と同額。
- ④ 供給期間内における権利放棄が可能。また、従来の加入においても、権利の放棄を認めます。ただし、加入金の返還はありません。

従来の加入条件との違いについては、下段の早見表でご確認いただけます。

加入を希望される方は、生活環境課または町指定給水装置工事店へご相談ください。

この機会にぜひご加入いただき、ご自宅での温泉をお楽しみください。



松崎町マスコットキャラクター「まっちー」

【問合せ】
生活環境課（42） 3969

○平成27年4月1日改正の加入権利早見表 1口5ℓ／分あたり

種類	従来の加入 (引き続き加入できます)	『期間限定』の加入 (平成27年4月1日から加入できます)
供給期間	温泉供給がある限り（更新不要）	10年間（更新可：加入金再納付）
加入金	自家用：200万円 営業用：330万円	自家用：30万円 営業用：49万5千円
基本使用料 (月額)	自家用：10,286円（1カ月20m ³ まで、超過料金：1m ³ につき648円） 営業用：31,886円（湯量制限なし）	
休止料（月額）	自家用：2,058円、営業用：6,687円	
権利放棄 加入金の返還はありません	可（平成27年4月1日から）	可
引込工事	加入者負担（町指定給水装置工事店へ工事依頼をお願いします） ※管路図は生活環境課で確認できます	

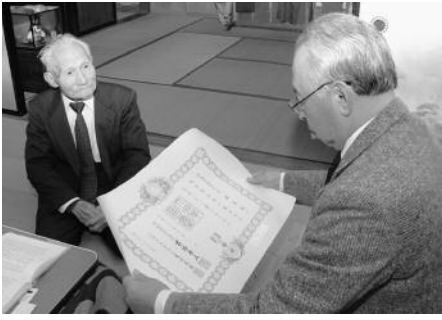
栄えある叙勲

旭日單光章（高齢者叙勲）

佐藤善哉さん（八木山）

元町議会議員の佐藤善哉さん（88歳）が旭日單光章（高齢者叙勲）を受章し、12月25日、ご自宅にて齋藤町長から伝達を受けました。

佐藤さんは、昭和54年4月から平成3年4月までの3期12年の永きにわたり町議会議員として活躍され、地方自治の発展に多大な貢献をされました。



齋藤町長より伝達を受ける佐藤善哉さん

【問合せ】

企画観光課（42） 3964

災害協定の締結

（有）松崎造花店

12月26日、町は（有）松崎造花店と、災害時における棺および葬祭用品の供給等の協力に関する協定を結びました。

大規模災害の際に、棺や葬祭用品の供給や作業等の役割の提供、遺体の搬送等の葬祭業務の協力を行う内容となっています。

町管工事工業組合

1月8日、町は町管工事工業組合と、災害時における応急対策業務に関する協定を結びました。同組合と水道施設復旧に関する協定は結んでいますが、今回の協定は、道路・河川等の応急対策業務や救助活動等の支援を行う内容となっています。

津波避難ビルの指定終了

東京電力が行った国基準に基づく独自調査により、建物の耐浪性が無いとの結果となり、12月31日をもって、東京電力松崎事務所の津波避難ビル指定を終了しました。

【問合せ】

総務課（42） 3963

下田税務署より確定申告のお知らせ

確定申告相談（出張相談）

【場所】

環境センター2階研修室

【日時】

3月4日（水）

【時間】

午前9時30分から正午、午後1時から午後3時30分

※税務署職員が来庁し申告を受け付けますので、積極的にご参加ください。

無料税務相談所

【場所】

下田市民スポーツセンター（サンワーク下田）第二会議室

【日時】

2月18日（水）・19日（木）、2月23日（月）から26日（木）

【時間】

午前9時30分から正午、午後1時から午後4時

その他

○贈与税の申告と納税の期限は3月16日（月）です。

○消費税の申告と納税の期限は3月31日（火）です。

○譲渡所得（株式および土地・建物等の売却による所得）および贈与税の申告相

談は、下田市民スポーツセンター（サンワーク下田）でのみ行っています。

○簡易な確定申告については、先に各戸配布しました住民税申告受付日程表のとおり、各地区巡回時に併せて受け付けします。日程表の注意書き等をよくご覧いただき、ご不明な点があれば窓口税務課までお問い合わせください。



【問合せ】

下田税務署（22） 0185

※自動音声にて案内していますので、確定申告のお問い合わせは「0」を選択してください。

窓口税務課（42） 3968



平成27年2月19日から 119番通報の受信場所が 西伊豆消防署から下田消防署へ切り替わります！

下田消防本部（下田市、河津町、南伊豆町、松崎町、西伊豆町を管轄）では、平成25年4月1日の消防広域化以降、通信指令室の統合と消防救急デジタル無線の整備を進めてきました。

これに伴い、平成27年2月19日から119番通報の受信場所がこれまでの西伊豆消防署から下田市六丁目の下田消防署へ切り替わることになります。



今までと何か変わるのですか？



いいえ、119番の通報手順等も変わりません。出動が遅れることもありません。

火事と救急は 固定電話も携帯電話も 局番なしの「119」です！

◎119番通報時は火災・救急の別、町名・地区名・番地・目標物等を明確に伝えてください。

◎災害発生場所を特定した時点で消防車両を出動させますので、より良い消防活動や傷病者の容態に応じた病院手配等のため、出動後も引き続き指令員の問いかけに落ち着いて対応していただくようお願いします。

病院等の問い合わせは？

土日、休日等の病院問い合わせや管内の災害情報は、災害案内ダイヤル（TEL 27-0119）または、下田消防本部ホームページをご利用ください。119番による火災等の問い合わせはご遠慮ください。

聴覚・言語が不自由な方の通報は？

ファックスによる通報が可能です。

※事前登録が必要ですので、ろうあ協会、または、松崎町役場健康福祉課を通してお問い合わせください。

不明な点は下田消防本部ホームページをご参照いただくか、または、下記までお問い合わせください。

【問合せ】下田消防本部警防課通信指令室（22）1859

【下田消防本部ホームページ】<http://shimoda-fd.jp/>



伊豆トレイルジャーニー2015の開催迫る！

～3月15日(日)午前6時、松崎港をスタート～



IZU TRAIL Journey



2013大会のスタート

3月15日(日)、松崎・修善寺間72・5kmの山間部を走破するトレイルランニングレース「伊豆トレイルジャーニー2015」が開催されます。昨年、大雪の影響で中止された後の大会ですが、全国からたくさんの方の申し込みをいただき、抽選により選ばれた約1,500人が松崎へ集まります。

選手は、大会前日に環境センターにて受付・事前説明会を受けた後、松崎町・西伊豆町各地に宿泊します。大会前日から多くの方が松崎町各地へ訪れますので、町民の皆様もあたたかいおもてなしの心



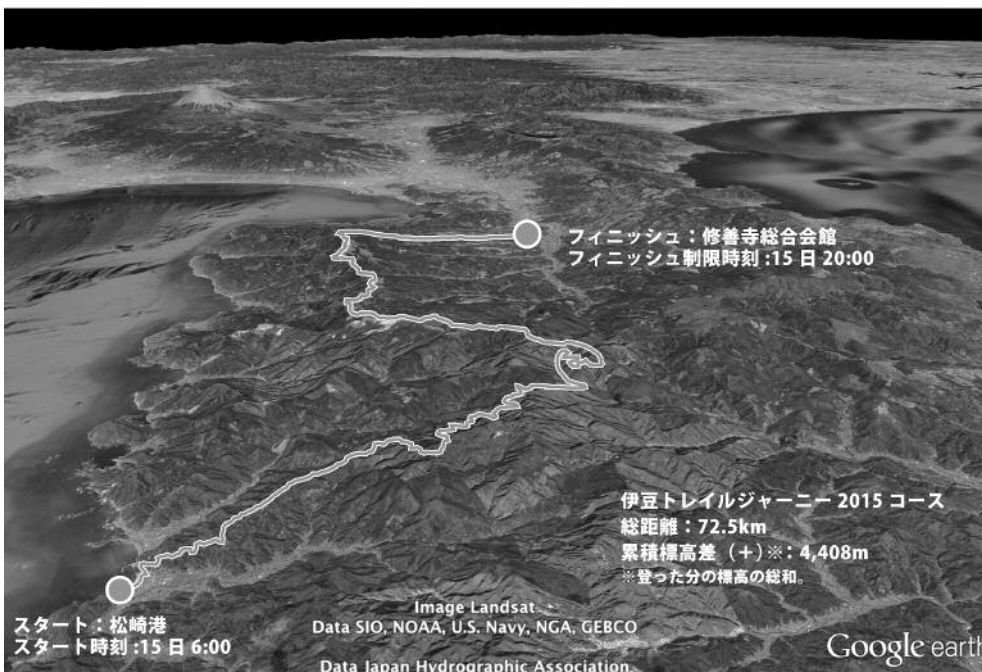
運営を担うボランティアスタッフ

で接していただき、ひとりでも多くの方に伊豆ファンになっていただきたいと思えます。

また、大会当日は、松崎港をスタート場所とし、松崎の商店街・国道136号線を経由して山道より修善寺へ向かいます。沿道でのご声援をよろしくお願いします。

スタート時間は、交通規制等でご迷惑をおかけすることもあります。伊豆の新しい「旅の創造」のため、ご理解、ご協力をお願いします。

【問合せ】
伊豆トレイルランニングレース
実行委員会
0558(99)9118



2015大会のコース

- 大会スケジュール
- 3月14日(土)
- 参加受付
- 午前11時から午後8時
- 事前説明会
- 第1回 午後1時30分から
- 第2回 午後4時30分から
- 第3回 午後6時30分から
- 3月15日(日)
- スタート時間 午前6時
- スタート場所 松崎港
- ゴール場所
- 修善寺総合会館(伊豆市)
- ※1位の選手は午後0時30分頃に到着する予定です。



石部の灯り～ウインターイルミネーション～

12月13日から2月15日まで、石部棚田では、ソーラー充電式のLEDライトによる棚田のライトアップを行っています。訪れた方は、昼間とは異なる棚田の夜の景色を楽しんでいます。



宮神楽奉納

1月1日、町内各所の神社には、多くの初詣客が参拝に訪れました。峰区にある津島神社では、平成27年の年明けとともに、宮神楽（鈴の舞・狂い）が奉納されました。



乗り初め

1月2日、雲見海岸では、今年1年の豊漁等を祈願して、乗り初めが行われました。海岸に組まれたやぐらからお餅やお菓子が大量にまかれ、多くの行楽客で賑わいました。



さいの神作り・どんど焼き

1月上旬、町内各所にて、お正月飾りや竹等を使ってさいの神が作られました。1月中旬に行われたどんど焼きでは、作ったさいの神に火を入れ、五穀豊穡や無病息災等を祈願しました。

既に町民の皆様もお気付きのことと思いますが、平成27年1月号の広報から「キラリ、輝き人」という新企画を始めました。

この企画では、何かを頑張っている人を町民の皆様で紹介していきます。

私は、この企画に町民の皆様全員を掲載したいと考えています。これは観光関係者が輝き、町に人を呼び、地域を活性化するということではなく、こんなボランティアをされているといったことだけでなく、「私は家庭内でこんなことを頑張っている」、「私は健康寿命をのばすため、こうしている」といった一人一人がこのことでは自分が一番輝いているというものを掲載していきたいと考えています。

私は、町長就任のとき

一人一人が輝く町へ

町長室からこんにちは ⑥2

こうした国の地方活性化のための施策を追い風に、平成27年は、町民の皆様が輝くまちづくりを推進したいと考えています。

先人から受け継いだ風光明媚な景観とそこに住む町民の皆様が輝くことで町も輝いていきますので、町民の皆様も自分や周囲の人の「輝き」探しにご協力をお願いします。

松崎町長
齋藤 文彦

から、炊いたお米の一粒一粒が立っているとおいしいご飯になるのと同様に、町民の皆様一人一人が松崎の大地に自立し、輝いているまちづくりを目標にしています。

現在、国においても「まち・ひと・しごと創生本部」を設置し、地方の活性化へ向けた施策の構築が議論されています。

町の活性化を目指して

伊東 直記さん（峰輪区）

キラリ、輝き人 No.2



Profile

いとう なおき さん
町の活性化に向け、多忙な日々を送る。合同会社さとづくり総合研究所代表、一般社団法人はな・ろま代表理事。趣味は釣りだが、仕事に追われ、ままならないと苦しい。愛犬ハチとの散歩が日課。

▶（一社）はな・ろままで行っている川のり養殖での種苗作成作業中の伊東さん

「どこか懐かしい、そしてほっとできる場所です」。松崎町の印象をそう語るのは、伊東直記さん。伊東さんは静岡市の出身。趣味の釣りで訪れた松崎町を気に入って移住を決意、平成7年に家族3人でIターン（※）した。

現在、合同会社さとづくり総合研究所の代表を務める伊東さん。町内で収穫された農作物の販路拡大や移住定住の促進等、町の活性化に向け、多忙な日々を送る。「商品が売れ、農業で食べていけるようになれば、農家の後継者や都市部からの新規就農希望者が増えるかもしれない。私たちの活動が後継者の育成につながる

れば、と思います」と話す。松崎町での生活について伺うと、「松崎町の人は面倒見がよく、あたたかい。おいしい食べ物も豊富。住むには本当にいい所です」と太鼓判。精神的に活動する伊東さん。今後の抱負を尋ねると、「町を元気にしたい、そして、松崎町を愛する松崎ファンを増やしたい。その思いが、私たちの活動の根幹にあります。私たちの活動を手伝ってくれる仲間が増えてくれたらうれしいです」と夢は膨らむ。

地域交流通信

松本市安曇地区から

自然エネルギーと

地域づくり講座

安曇地区とお隣の奈川地区では人口減少が進んでいます。

そこで、これでは「いかん」と、地元の青年が中心となって組合を作り、活動しています。地域づくりセンター、公民館も協力して、世代を超えて仲間を作り、地域の素晴らしさや課題、目指したい地域の未来を共有したい思いから

「自然エネルギーと地域づくり」と題して9月から毎月1回、講演会や先進地の視察等、合計5回の講座を開催しています。

先進地の視察では、岐阜県恵那市で「木の駅プロジェクト」というエネルギーの地産地消の取り組みを視察しました。間伐材等を相場より少し高めで買い取り、地元の商店だけで使える地域通貨で支払う仕組みで、気楽に山から木を出してお小遣いにして森と地域を元気にしていこうというものです。

安曇地区は、どこを見ても山、昔はまきでお風呂を沸かし、まきストーブの家庭が多く石油に頼らないエネルギー消費、里山整備を行っていました。

過疎化が進みつつある安曇地区に仲間の輪が広がり「地域を元気にしよう！」という機運が高まることを期待してやみません。

（安曇地域づくりセンター 高松丑郎）

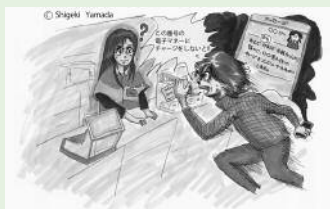


①毎月1回の講演会後のワークショップ
②③先進地の視察

ストップ！悪質商法被害～あなたも賢い消費者に③～

「キヤッシュレス決済によるトラブルにご注意を！」

アダルトサイト詐欺やサクラサイト詐欺等、インターネット上の詐欺的商法では、近年、プリペイド型の電子マネーを利用するケースがみられるようになってきています。その手口としては、例えば、詐欺事業者側が既に開設している電子マネーのアカウントにコンビニで一定の金額をチャージ（利用残高を増やす）するように指示をするといったものです。電子マネーはアカウント開設も、また、チャージについても特に氏名を名乗る必要がないため、アカウントを持つ者が誰か、実際にチャージをした者が誰かといった点が分かりづらく、詐欺を行った者



© Shigeki Yamada

（文と絵） 司法書士 山田茂樹
【問合せ】 企画観光課（42） 3964

町の人口と世帯

(平成26年12月31日現在)
()内は前月比

総人口	7,323人	(-2人)
男	3,476人	(-4人)
女	3,847人	(+2人)
世帯数	3,053戸	(+7戸)
転入	17人	転出 9人
出生	1人	死亡 11人

(12月届出分) 戸籍だより



おめでとうございます(出生)

地区	名前	性別	保護者
大澤	佑磨	男	佐野政己

おくやみ申し上げます(死亡)

地区	氏名	年齢	届出人
建久寺	松本和久	63	穂乃美
指川	山本慶幸	79	慶一郎
指川	稲葉玉枝	88	勝彦
小杉原	鈴木富子	79	誠
江奈2	高橋ぎん	97	涉
宮内	馬場小次郎	86	周子
道部	山地てる	89	森雅晴
北区	高橋奈津子	91	孝一

※この欄に掲載を希望されない場合は、お申し出ください。

町の交通事故

平成26年12月発生分
()内は前年同月比

人身事故	1件	(±0)
物損事故	17件	(±0)
死者	0人	(±0)
傷者	1人	(±0)

編集後記

インフルエンザが流行する時期となりました。私は取材で外に出ることが多いので、人一倍気を付けなければ、と身の引き締まる思いです。

みなさんも「うがい・手洗い・マスクの着用」等をして、インフルエンザを予防しましょう！（ま）

ふるさと納税へのご協力ありがとうございました

左記の方にふるさと納税をしていただきました。（順不同）

- 大高 功様（伊豆市在住）
 - 小原弘道様（東京都在住）
 - 佐野 浩様（東京都在住）
 - 神鳥 睦様（京都市在住）
- ありがとうございました。

松崎文芸

— 短歌 —

縮緬のやうに川面は波の立ち音もせず

潮の遡りくる

ジンジャーの甘きかをりのただよへば

遠き日のことよみがへりくる

午後の日のてらてら光る窓辺には風に

揺らるる曼殊沙華もゆ

携帯を初めて手にする記念の日

色はピンクに明るくなる

岡村芳子

細田光代

杉山安紀子

土屋君子

広報まつねぎ

二〇一五年二月一日発行
通刊 第六〇九号

〒411-3696 静岡県賀茂郡松崎町宮内三〇一ノ一
☎〇五〇四二一三九六四 ㊟〇五〇四二一三二八三

発行 静岡県松崎町
印刷 山本印刷

編集 企画観光課